

## ■株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については毎年3月31日、 その他必要があるときはあらかじめ公告する一定の日
配当受領株主確定日	毎年3月31日及び中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
郵便物送付及び電話照会先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号（〒168-0063） 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 証券代行事務センター 電話 0120-78-2031（フリーダイヤル）
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公告方法	電子公告の方法により行います。 なお、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない 事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載することといたします。
上場取引所	東京証券取引所

## お知らせ

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記株主名簿管理人中央三井信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付:自動音声案内)
- ホームページ [http://www.chuomitsui.co.jp/person/p\\_06.html](http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html)



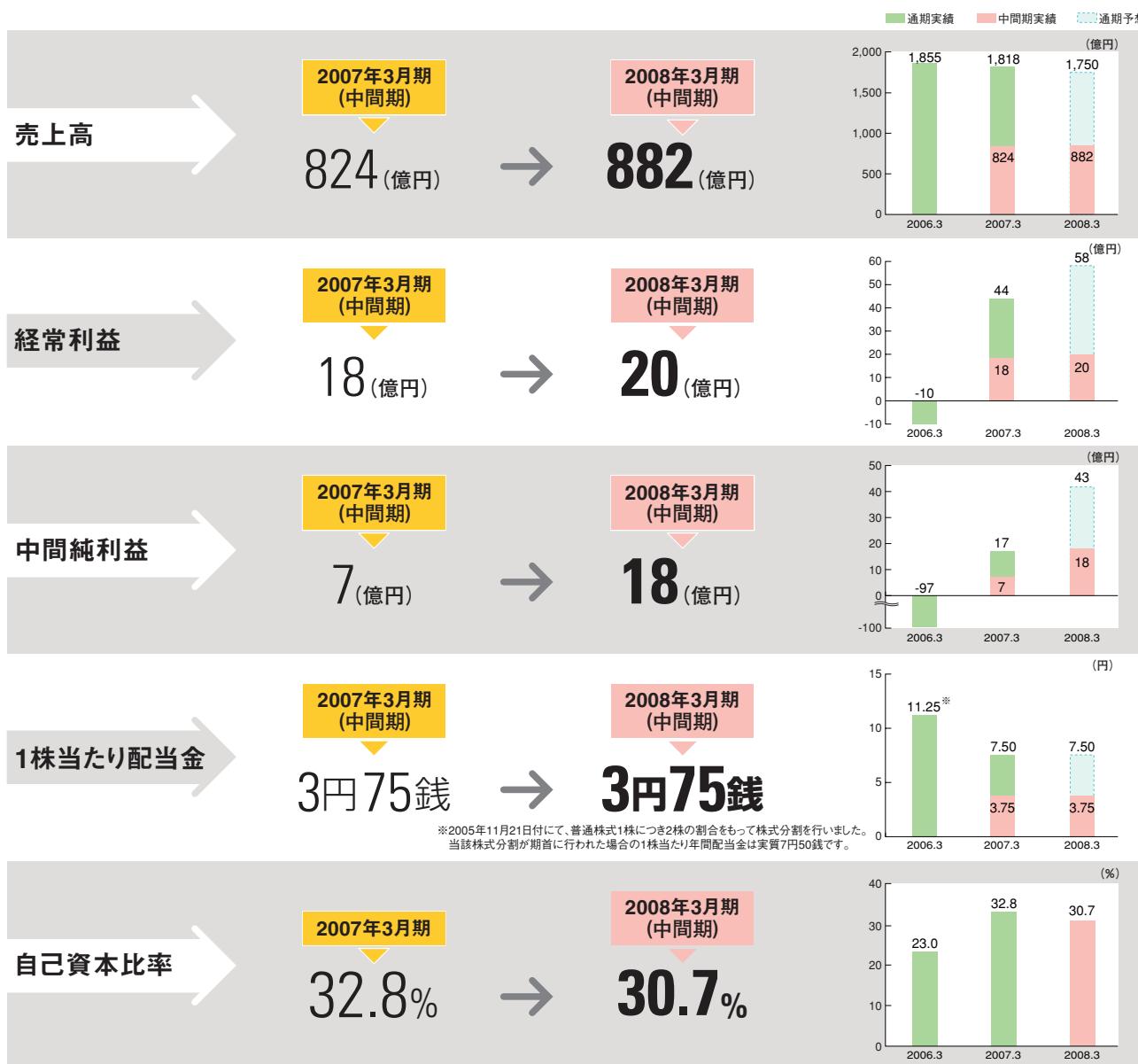
©タツノコプロ・読売テレビ 2008



©タツノコプロ・読売テレビ 2008

2008年3月期(第57期)  
中間報告書  
2007年4月1日～2007年9月30日

TAKARA  
TOMY



## Message from the President

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期の玩具市場は、引き続き家庭用ゲーム機市場が人気を集め、一般玩具は依然として厳しい環境下にありました。こうした中でも、当社は、定番商品の更なる高収益化を始めとする既存事業の強化、オリジナルコンテンツの創造と育成、消費者にとって魅力的な売場作りのための流通戦略などに取り組んでまいりました。また、昨年度から引き続き、在庫管理の徹底、利益構造改革を進め収益体质の強化に努めています。

当中間期を振り返ってみると、個別業績においては、「トミカ」「リカちゃん」などの定番ラインや「ポケットモンスター」や「トランスマーチャント」関連商品が好調に推移し、連結では、任天堂商品を取り扱う販売子会社トイズユニオン(株)が業績を伸ばしたほか、欧州販売も好調に推移しました。結果として、連結・個別ともに、前年同期比増収増益を達成することができました。下期も市場環境は不透明ですが、歩を緩めることなく努力していきたいと考えております。

また、玩具業界では、中国製玩具の安全性問題についても注目が集まりました。当社もタカラトミー商品の安全対策をこれまで以上に強化するとともに、玩具業界一丸となって玩具の安全性の徹底を進めております。これからも安心して楽しんでいただけるおもちゃを世界中の子どもたちに届けられるよう努力とともに、企業価値の向上のため邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 富山幹太郎



**ティーザー・アイ エンターテイメントを子会社化**

当社は、持分法適用関連会社であった株式会社ティーザー・アイ エンターテイメント(T2iE)を2007年8月31日付で連結子会社化いたしました。当社の連結子会社となることによりT2iEの中核事業(当社コンテンツを中心としたモバイル配信事業、広告代理業)の強化、今後の事業の柱となるコンテンツの企画・調達やライツ事業を推進し、同社の成長スピードの促進とグループ力強化を図ってまいります。

**買収防衛策を導入**

当社は、2007年6月26日に開催されました第56回定時株主総会において、当社株式の大規模買付行為等への対応方針を導入することを決定いたしました。

当該対応方針では、当社株式の大規模買付行為がなされた際に、必要な情報や時間を確保し、その性質上企業価値に対する脅威となる買収を阻止すること等により、当社の企業価値に資せず、株主の皆様共同の利益に反する買付行為を防ぐための一定のルールを定めております。

**安全性への取り組み**

当社は、安心で安全な商品を提供することが、経営の最優先課題と位置づけています。今夏、海外メーカーによる商品回収が相次ぎ、それにより中国製玩具の安全に対する不信感が高まりを見せています。当社は、商品の信頼性と安全性を高めるために、いち早く現地にX線分析機を導入、また工場監査の強化や生産工場との連携を図りながら生産単位ごとに塗料の成績証明書の取得をするなど、安全管理の強化徹底に努めています。すでに日本国内に入荷している商品に関しても、抜き取り調査を行い、市場に流通する当社の玩具について、安全性を確認しております。今後も引き続き生産

**当中間期連結業績の概況**

国内玩具事業において定番商品が堅調に推移するとともに、次世代キッズアミューズメント筐体「ポケモンバトリア」を始めとする「ポケットモンスター」関連商品及び「トランスフォーマー」関連商品の売上が拡大いたしました。海外玩具事業においては、プリスクール商品を中心とした欧州販売が順調に業績を伸ばしました。また、玩具周辺事業においては、任天堂商品を取扱うトイズユニオン(株)がさらに業績を拡大させました。

**玩具事業**

国内市場では、プラレール、リカちゃんなど定番商品が好調に推移するとともに、特にトミカは「ハイパープルーポリス」「すいすいETCドライブ」などを中心に売上を伸長させました。また、「ポケットモンスター」関連商品や当社のオリジナルコンテンツが映画化された「トランスフォーマー」関連商品が大幅に売上を拡大するとともに、貯めたくなる貯金箱「人生銀行」、低価格赤外線コントロールカー「カウル」など大人や親子をターゲットとした商品が人気を呼びました。また、戦略的な売り場や消費者との接点を拡充すべく、全国で幅広く玩具、ファンシーなどの小売事業を展開する(株)キティランドを新たに子会社化いたしました。海外市場では、欧州において超難解パズル「Eternity II」やプリスクール商品が堅調に推移いたしました。

この結果、当中間期連結会計期間の売上高は、88,221百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益1,976百万円(前年同期比29.3%増)、経常利益2,030百万円(前年同期比12.3%増)、当中間期純利益は遊休不動産の売却等による特別利益580百万円、特別損失248百万円の計上もあり、1,847百万円(前年同期比163.2%増)となりました。

この結果、玩具事業における売上高は53,102百万円(前年同期比16.4%増)、営業利益は3,002百万円(前年同期比23.9%増)となりました。



© 1985 2007 TOMY  
© 2007 DreamWorks LLC & Paramount Pictures Corporation.  
© 2007 Hasbro. All Rights Reserved. TM & © denote U.S. Trademarks.  
Manufactured under license from TOMY Company, Ltd.

**玩具周辺事業**

本年7月に導入した次世代キッズアミューズメント「ポケモンバトリア」の“新しい遊び”提案が大きな人気を呼び、周辺玩具を含めて好調に推移しております。また、家庭用ゲーム機分野で人気の「ニンテンドーDS Lite」「Wii」関連商品を取り扱う国内販売子会社のトイズユニオン(株)が業績を伸長させましたが、(株)アトラスが連結から外れたことやカプセル玩具事業のユージングループの苦戦などもあり、玩具周辺事業における売上高は37,312百万円

(前年同期比15.0%増)、営業利益327百万円(前年同期比42.6%減)となりました。



©2007 Pokemon. ©1995-2007 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. Developed by TOMY and AQ INTERACTIVE  
ポケットモンスター・ポケモン・Pokemonは、任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

連結貸借対照表(要旨)

科 目	当中期 (2007年9月30日現在)	前中期 (2006年9月30日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
<b>【資産の部】</b>			
流動資産	<b>72,925</b>	<b>75,988</b>	<b>66,056</b>
現金及び預金	20,291	19,978	24,323
受取手形及び売掛金	28,486	30,161	22,727
有価証券	64	65	64
たな卸資産	15,751	16,023	11,948
繰延税金資産	3,576	3,858	3,586
その他	5,229	6,521	3,930
貸倒引当金	△474	△619	△524
固定資産	<b>33,289</b>	<b>38,473</b>	<b>29,239</b>
有形固定資産	<b>21,392</b>	<b>20,373</b>	<b>16,477</b>
建物及び構築物	6,728	8,688	6,651
機械装置及び運搬具	371	430	441
工具器具備品	3,207	5,004	3,035
土地	10,754	6,002	6,185
建設仮勘定	330	248	162
無形固定資産	<b>1,045</b>	<b>1,973</b>	<b>2,302</b>
投資その他の資産	<b>10,851</b>	<b>16,126</b>	<b>10,459</b>
投資有価証券	5,493	7,946	6,775
繰延税金資産	851	1,535	777
その他	4,620	6,808	2,932
貸倒引当金	△113	△164	△25
総資産合計	<b>106,249</b>	<b>114,480</b>	<b>95,338</b>

科 目	当中期 (2007年9月30日現在)	前中期 (2006年9月30日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
<b>【負債の部】</b>			
流動負債	<b>44,454</b>	<b>57,317</b>	<b>38,880</b>
支払手形及び買掛金	13,393	15,201	8,916
短期借入金	15,573	25,740	17,105
一年以内償還予定社債	2,933	650	2,250
一年以内返済予定長期借入金	816	864	627
未払金	5,203	6,027	4,924
未払費用	4,015	4,291	3,700
その他	2,519	4,540	1,356
固定負債	<b>26,090</b>	<b>20,238</b>	<b>23,327</b>
社債	2,234	4,400	3,483
新株予約権付社債	12,718	5,718	12,718
長期借入金	5,372	4,297	2,835
退職給付引当金	1,664	1,313	1,370
その他	4,101	4,508	2,919
負債合計	<b>70,545</b>	<b>77,555</b>	<b>62,207</b>
<b>【純資産の部】</b>			
株主資本	<b>33,378</b>	<b>28,944</b>	<b>31,871</b>
資本金	3,459	3,459	3,459
資本剰余金	7,252	6,058	7,251
利益剰余金	22,779	20,467	21,267
自己株式	△113	△1,040	△106
評価・換算差額等	<b>△774</b>	<b>△539</b>	<b>△568</b>
その他有価証券評価差額金	769	785	864
繰延ヘッジ損益	△32	256	123
土地再評価差額金	△696	△673	△673
為替換算調整勘定	△814	△908	△883
新株予約権	<b>7</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
少数株主持分	<b>3,093</b>	<b>8,520</b>	<b>1,828</b>
純資産合計	<b>35,703</b>	<b>36,925</b>	<b>33,130</b>
負債純資産合計	<b>106,249</b>	<b>114,480</b>	<b>95,338</b>

連結損益計算書(要旨)

科 目	当中期 自 2007年4月 1日 至 2007年9月30日	前中期 自 2006年4月 1日 至 2006年9月30日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
売上高	<b>88,221</b>	<b>82,478</b>	<b>181,884</b>
売上原価	64,298	59,137	134,373
売上総利益	<b>23,923</b>	<b>23,341</b>	<b>47,511</b>
販売費及び一般管理費	21,946	21,812	42,779
営業利益	<b>1,976</b>	<b>1,528</b>	<b>4,731</b>
営業外収益	627	818	1,165
営業外費用	573	538	1,410
経常利益	<b>2,030</b>	<b>1,808</b>	<b>4,486</b>
特別利益	580	541	1,004
特別損失	248	1,349	1,660
税金等調整前中間(当期) 純利益	<b>2,362</b>	<b>1,000</b>	<b>3,831</b>
法人税、住民税及び事業税	602	808	1,419
還付法人税等	△103	△85	△85
法人税等調整額	94	△110	1,120
少数株主利益	△78	△313	△395
中間(当期)純利益	<b>1,847</b>	<b>701</b>	<b>1,772</b>

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科 目	当中期 自 2007年4月 1日 至 2007年9月30日	前中期 自 2006年4月 1日 至 2006年9月30日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,601	△3,520	3,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,579	△3,102	△4,765
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,055	1,073	124
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	267	345
現金及び現金同等物の減少額	△4,071	△5,282	△1,021
現金及び現金同等物の期首残高	23,965	24,987	24,987
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	19,893	19,704	23,965

連結株主資本等変動計算書(要旨) (自 2007年4月1日 至 2007年9月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
2007年3月31日残高	<b>3,459</b>	<b>7,251</b>	<b>21,267</b>	<b>△106</b>	<b>31,871</b>	<b>△568</b>	—	1,828	33,130
中間連結会計期間中の変動額									
剰余金の配当						△357			△357
中間純利益						1,847			1,847
土地再評価差額取崩金						23			23
自己株式の取得						△5			△5
自己株式の処分						1			1
持分変動による自己株式の増加						△1			△1
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						—			—
中間連結会計期間中の変動額合計	—	1	1,512	△6	1,506	△205	7	1,264	1,066
2007年9月30日残高	<b>3,459</b>	<b>7,252</b>	<b>22,779</b>	<b>△113</b>	<b>33,378</b>	<b>△774</b>	<b>7</b>	<b>3,093</b>	<b>35,703</b>

個別貸借対照表(要旨)

科 目	当中間期 (2007年9月30日現在)	前中間期 (2006年9月30日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
<b>【資産の部】</b>			
流動資産	<b>36,650</b>	<b>36,441</b>	<b>40,462</b>
現金及び預金	5,151	7,667	14,974
受取手形	602	453	322
売掛金	13,354	11,258	7,154
有価証券	64	65	64
たな卸資産	3,658	4,432	4,597
関係会社短期貸付金	8,434	6,273	8,753
繰延税金資産	2,974	2,779	2,782
その他	3,107	4,122	2,421
貸倒引当金	△698	△610	△608
固定資産	<b>30,549</b>	<b>36,275</b>	<b>31,548</b>
有形固定資産	<b>11,132</b>	<b>12,170</b>	<b>11,821</b>
建物	4,841	5,236	5,131
工具器具備品	1,720	2,060	1,649
土地	4,463	4,748	4,928
その他	101	125	113
無形固定資産	<b>586</b>	<b>478</b>	<b>457</b>
投資その他の資産	<b>18,830</b>	<b>23,626</b>	<b>19,268</b>
投資有価証券	2,892	3,598	3,904
関係会社株式	12,716	15,508	12,210
関係会社長期貸付金	4,817	5,260	4,907
繰延税金資産	345	875	302
その他	1,454	1,399	1,263
貸倒引当金	△3,395	△3,015	△3,319
繰延資産	<b>33</b>	<b>18</b>	<b>42</b>
資産合計	<b>67,233</b>	<b>72,735</b>	<b>72,052</b>

科 目	当中間期 (2007年9月30日現在)	前中間期 (2006年9月30日現在)	前期 (2007年3月31日現在)
<b>【負債の部】</b>			
流動負債	<b>21,783</b>	<b>33,784</b>	<b>26,045</b>
支払手形及び買掛金	4,706	7,252	5,288
短期借入金	8,470	18,870	13,220
一年以内償還社債	2,800	600	2,000
一年以内返済予定期借入金	500	274	500
未払金	3,480	3,596	3,206
その他	1,825	3,191	1,830
固定負債	<b>18,910</b>	<b>14,514</b>	<b>20,203</b>
社債	2,200	4,100	3,400
新株予約権付社債	12,718	5,718	12,718
長期借入金	—	625	—
退職給付引当金	821	793	808
負債合計	<b>40,693</b>	<b>48,298</b>	<b>46,249</b>
<b>【純資産の部】</b>			
株主資本	<b>26,847</b>	<b>24,174</b>	<b>25,742</b>
資本金	3,459	3,459	3,459
資本剰余金	7,191	6,058	7,190
利益剰余金	16,298	14,969	15,189
自己株式	△102	△314	△96
評価・換算差額等	<b>△312</b>	<b>263</b>	<b>61</b>
その他有価証券評価差額金	378	728	595
繰延ヘッジ損益	6	208	139
土地再評価差額金	△696	△673	△673
新株予約権	5	—	—
純資産合計	<b>26,540</b>	<b>24,437</b>	<b>25,803</b>
負債純資産合計	<b>67,233</b>	<b>72,735</b>	<b>72,052</b>

個別損益計算書(要旨)

科 目	当中間期 自 2007年4月 1日 至 2007年9月30日	前中間期 自 2006年4月 1日 至 2006年9月30日	前期 自 2006年4月 1日 至 2007年3月31日
売上高	<b>34,912</b>	<b>31,613</b>	<b>63,692</b>
売上原価	23,805	20,854	42,625
売上総利益	<b>11,107</b>	<b>10,758</b>	<b>21,066</b>
販売費及び一般管理費	9,756	10,420	19,668
営業利益	<b>1,350</b>	<b>337</b>	<b>1,397</b>
営業外収益	642	681	1,600
営業外費用	277	364	755
経常利益	<b>1,715</b>	<b>654</b>	<b>2,242</b>
特別利益	427	4	401
特別損失	735	205	871
税引前中間(当期)純利益	<b>1,406</b>	<b>454</b>	<b>1,772</b>
法人税、住民税及び事業税	74	40	79
還付法人税等	△17	△85	△85
法人税等調整額	△93	104	812
中間(当期)純利益	<b>1,443</b>	<b>395</b>	<b>966</b>

個別株主資本等変動計算書(要旨) (自 2007年4月1日 至 2007年9月30日)

	株主資本					評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
2007年3月31日残高	<b>3,459</b>	<b>7,190</b>	<b>15,189</b>	△96	<b>25,742</b>	<b>61</b>	—	<b>25,803</b>
中間会計期間中の変動額								
剩余金の配当					△358			△358
中間純利益					1,443			1,443
土地再評価差額金取崩額					23			23
自己株式の取得					△5			△5
自己株式の処分				1	0	1		1
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)							△373	5
中間会計期間中の変動額合計					—	1	1,108	△373
2007年9月30日残高	<b>3,459</b>	<b>7,191</b>	<b>16,298</b>	△102	<b>26,847</b>	<b>5</b>	<b>736</b>	<b>26,540</b>

## 人気タツノコアニメ「ヤッターマン」のコンテンツ事業拡大



## HELI-Q ヘリキュー

『ヘリQ』は片手で簡単にコントロールできる、世界最小級のキュートな赤外線コントロールヘリコプターです。世界最小級の手のひらサイズでディフォルメされたキュートなデザインは癒し空間を演出いたします。操作方法も簡単で、初心者でも、片手操作のコントローラーでスマートな飛行アクションが体験でき、幅広い年代の方に楽しんでもらえる商品となっております。

全3色



## 人生時計

きちんと決めた時間に目覚めることで液晶に表示される「時計の住人」の人生が変わっていく目覚まし時計『人生時計』。一般的な目覚まし時計と同じようにアラーム時刻を設定し、人生スタート。アラーム時刻にきちんと時計を止めると「時計の住人」の生活レベルが上がり、ストーリーの展開に合わせ目覚まし音が、より心地よい新しい目覚まし音に変化します。



## エアクリーナー あんしん空間 ベビークリモ Baby Clean Mobile



“赤ちゃんとお母さんの、より快適な空間、より安心して暮らせる空間作りをサポートする”「あんしん空間シリーズ」第1弾として発売した、赤ちゃん専用小型エアクリーナー「ベビークリモ」。手のひらサイズのかわいいデザインで、抗菌フィルターとシャープ(株)の空気浄化技術「除菌イオン」を搭載し、浮遊する菌やウイルス、いやな臭いから赤ちゃんを守ります。

## ポケモンバトル

2007年7月、大人気の“ポケモン”がアミューズメントマシンとなって登場しました。直径4cmの円形のパックを動かしてゲーム画面のポケモンを直接動かして遊ぶことができ、設置スタートから人気を博しています。今後も新しいパックが登場するなど、ますますバトルの駆け引きが楽しめます。



©2007 Pokemon.  
©1995-2007 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. Developed by TOMY and AQ INTERACTIVE  
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは、任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



(2007年9月30日現在)

## ■ 株式の状況

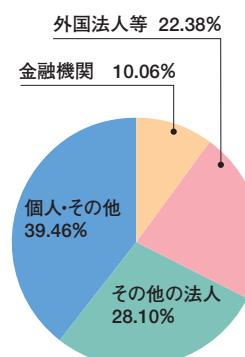
発行可能株式総数	384,000,000株
発行済株式の総数	96,290,850株
単元株式数	100株
株主数	64,590名

## ■ 大株主

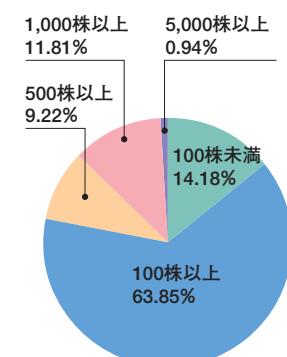
株主名	持株数(株)	出資比率(%)
ティーピージー リッチモント ワン エル ピー	13,545,800	14.18
株式会社インデックス・ホールディングス	13,307,996	13.93
富山幹太郎	4,898,566	5.13
有限会社トミーインシュアランス	4,520,952	4.73
富山章江	2,483,101	2.60
トイザらス・パンクアーガーロンドンピーポントリティークリアント	2,119,100	2.22
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,842,100	1.92
東京中小企業投資育成株式会社	1,516,312	1.58
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・リミテッド	1,515,100	1.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,091,700	1.14

(注)出資比率は自己株式(815,204株)を控除して計算しております。

## ■ 所有者別株式数比率



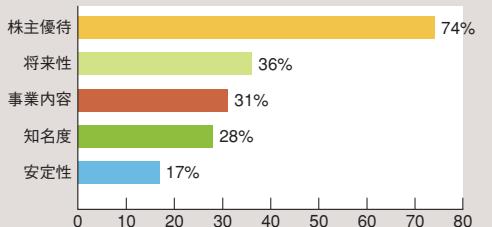
## ■ 所有株式数別株主数比率



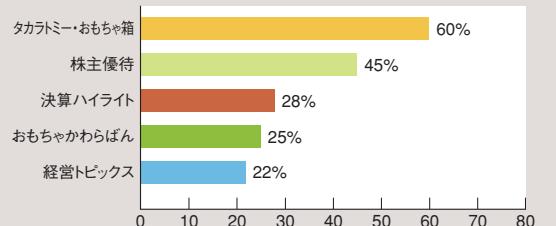
## ● アンケート結果のご報告 ●

前回発行の年次報告書でご協力いただきましたアンケートについて、392名の株主様からご回答をいただきました。ご回答くださいました株主の皆様に、この紙面をお借りしまして厚く御礼申し上げますとともに、アンケート結果の一部を抜粋してご報告いたします。

また、貴重なご意見を今後の活動に反映させるべく努めてまいります。

Q 当社株式を購入された理由は何ですか  
(複数回答 上位5項目)

## Q 今回の報告書の中で、興味をひいたのはどのページですか(3つまで回答 上位5項目)



本書においても、アンケートを実施いたしております。冊子裏表紙をご確認いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

## ■ 会社概要

商号	株式会社タカラトミー
本社所在地	〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10
設立	1953年1月17日
資本金	3,459百万円
主な事業内容	玩具・雑貨・カードゲーム・家庭用ゲームソフト・乳幼児関連商品等の企画、製造および販売

従業員数  
取引銀行

従業員数	545人
取引銀行	三井住友銀行 みずほ銀行
	三菱東京UFJ銀行 新生銀行 商工中金
	みずほ信託銀行 りそな銀行 足利銀行
	東京都民銀行 中央三井信託銀行
	農林中央金庫

## 役員

代表取締役社長	富山 幹太郎
取締役副社長	佐藤 延太
専務取締役	奥秋 四良
常務取締役	三浦 俊樹
取締役	高橋 勇
取締役	眞下 修
取締役	日比 靖浩
取締役(社外)	渡辺 泰行
取締役(社外)	椿 進
取締役(社外)	津坂 純
取締役(社外)	石田 昭夫
常勤監査役	野沢 武一
監査役(社外)	梅田 常和
監査役(社外)	野上 順
監査役(社外)	水戸 重之
監査役(社外)	吉成 外史

## 執行役員

常務執行役員	岡田 三郎
常務執行役員	柳澤 茂樹
執行役員	神尾 俊二
執行役員	黒木 健一
執行役員	沢田 雅也
執行役員	須佐 謙一
執行役員	田島 省二
執行役員	力石 稔

## 主要グループ会社

◆国内	株式会社ユージン 株式会社ユーメイト 株式会社トミーテック 株式会社ハートランド 株式会社トミーダイレクト 株式会社すばる堂 松山製菓株式会社 株式会社ティンカーベル 和興株式会社 株式会社竜の子プロダクション 株式会社ティーツーアイ エンターテイメント 株式会社タカラトミー販売 株式会社ユース トイズユニオン株式会社 株式会社キディランド 株式会社キディサービス 株式会社アクロスウェーブ ユージン販売株式会社 トミー興産株式会社 株式会社ウォーターデザインスコープ 株式会社タカラトミーエンジニアリング 株式会社T2L 株式会社T2システム 株式会社T2GS
◆海外	TOMY UK LTD. TOMY FRANCE S.A.R.L. TOMY YUJIN EUROPE LTD.
欧州	玩具等の販売 玩具等の販売 カプセル玩具等の販売
北米	TOMY CORPORATION TOMY YUJIN CORPORATION
アジア	TOMY (HONG KONG) LTD. TOMY (SHENZHEN) LTD. TOMY (SHANGHAI) LTD. TOMY (THAILAND) LTD. TOMY YUJIN KOREA CO.,LTD. YUJIN (HONG KONG) LTD.
	玩具等の製造 玩具等の製造 玩具等の販売 玩具等の製造 カプセル玩具等の販売 中国でのカプセル玩具等の製造

(2007年9月30日現在)